『美方高校の寮について』

　本校には生徒のために「清明寮」という宿舎が備えられています。推薦入学か一般入学かに関わらず、遠方の者は入寮することができます。（現在は定員を満たしています。）

　また、「清明寮」とは別に、陸上部長距離（以下「陸上部」）専用の寮もあります。陸上部顧問の自宅に併設しており、推薦入学か一般入学かに関わらず、入寮が可能です。最大１８名程度の受け入れが可能です。（現在は１３名が入寮。）

　入寮に関しては、本人と保護者の意思によります。大切なお子様をお預かりしますので、生徒本人の心身の成長を常に念頭に置き、生活力と競技力が身につくよう、３年間責任を持ってお世話させていただきます。

寮の目的は「管理」ではありません。選手は基本的に「自分のことは自分でする」ことになります。自分のことを自分で行うということは、大きなエネルギーを使いますが、多くのメリットがあります。通学の利便性は言うまでもありません。競技や練習に集中できる環境を得ることができます。高校入学までは異なる環境で育ってきた生徒たちが、目標を共有し、寝食を共にすることで他者と協働する態度が身につきます。感性を磨くこともできます。規則正しい生活を送ることで、自己管理能力も高まります。

　集団生活は、必ずしも個人にとって居心地がよいとは限りません。我慢や辛抱をすることもあります。価値観や生活習慣が異なれば人間関係の摩擦も起こります。しかし、このような経験が人間性を高めてくれるのです。

寮は生徒たちの自主性、主体性を育む場であり、仲間たちと共に生活をおくることで人間力が高まり、同時に競技力が向上していきます。

